

令和8年度 八千代市焼却施設の維持管理記録

1. 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種 類		一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物
1号炉	数 量(トン)	1,111.43	544.53	1,227.70									
	運転時間(h)	577	293	649									
	稼働日数(日)	30	13	30									
	燃焼ガス温度(℃) 常時測定平均値	921	920	923									
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	185	185	185									
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	39.8	56.8	41.9									
2号炉	数 量(トン)	510.69	1,188.68	1,229.44									
	運転時間(h)	257	643	635									
	稼働日数(日)	13	31	30									
	燃焼ガス温度(℃) 常時測定平均値	947	945	940									
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	185	185	185									
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	39.6	42.5	42.0									
3号炉	数 量(トン)	1,856.92	1,719.61	1,010.93									
	運転時間(h)	720	660	428									
	稼働日数(日)	30	28	19									
	燃焼ガス温度(℃) 常時測定平均値	962	965	963									
	集じん器流入ガス温度(℃) 常時測定平均値	170	171	171									
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	3.5	5.3	2.0									

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰(ばいじん)の除去

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰は、コンベアで排出し、随時除去されている。

2-1. 1・2号炉から灰処理設備への運搬数量等

1・2号炉から除去された飛灰は、ダストバンカに貯留された後に、粉体運搬車両で3号炉に併設されている灰処理設備へと運搬される。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数 量(トン)	80.69	89.84	125.97									
回 数	64	62	85									

2-2. 灰処理設備から最終処分場への運搬数量等

3号炉から除去された飛灰はコンベアにて灰処理設備へ搬送され、1・2号炉から運搬された飛灰と一緒に熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い最終処分場へダンプ車両で運搬し埋立処分される。また、灰処理設備で処理された飛灰の一部は、外部へ搬出し、資源化している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終処分場への 運搬数量(トン)	51.83	26.55	69.15									
埋立回数	14	7	18									
外部搬出数量 (トン)	103.68	123.92	131.47									
搬出回数	11	13	14									

3. 排ガス測定結果

大気汚染防止法により各焼却炉の排ガス測定を行っている。(採取場所:各煙突)

施設	項 目	単 位	結 果						基 準
1号炉	採 取 日		5月7日						－
	報 告 日		5月21日						－
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	30,100						－
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002						0.15
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.03						－
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	44.76						－
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	72						250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	14						700
2号炉	採 取 日								－
	報 告 日								－
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h							－
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³							0.15
	硫黄酸化物	Nm ³ /h							－
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h							－
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm							250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³							700
3号炉	採 取 日		4月14日	6月2日					－
	報 告 日		4月22日	6月11日					－
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	44,100	39,600					－
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.003					0.04
	硫黄酸化物	Nm ³ /h	<0.04	<0.04					－
	硫黄酸化物基準	Nm ³ /h	50.64	46.93					－
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	54	37					250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	5	3					700

4. ダイオキシン類測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法により各焼却炉の排ガスおよび灰類の測定を行っている。

施設	項 目	単 位	結 果				基 準
1号炉	採 取 日		5月8日				－
	報 告 日		6月5日				－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.120				5
2号炉	採 取 日						－
	報 告 日						－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³					5
3号炉	採 取 日		4月15日				－
	報 告 日		5月13日				－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.012				0.1
動物炉	採 取 日						－
	報 告 日						－
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³					5
成形品※	採 取 日						－
	報 告 日						－
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry					3
主灰※	採 取 日						－
	報 告 日						－
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry					3

※採取場所については、排ガス:各煙突、主灰:3号炉主灰コンベア、成形品:灰処理設備成形品コンベア

※主灰：焼却灰は排ガス中に含まれる飛灰(ばいじん)と炉内に残る主灰に分かれる。当センターでは炉の形式により3号炉のみで発生する。

※成形品：1、2および3号炉の飛灰をまとめて灰処理設備にて熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い埋立処分できるようにしたもの。